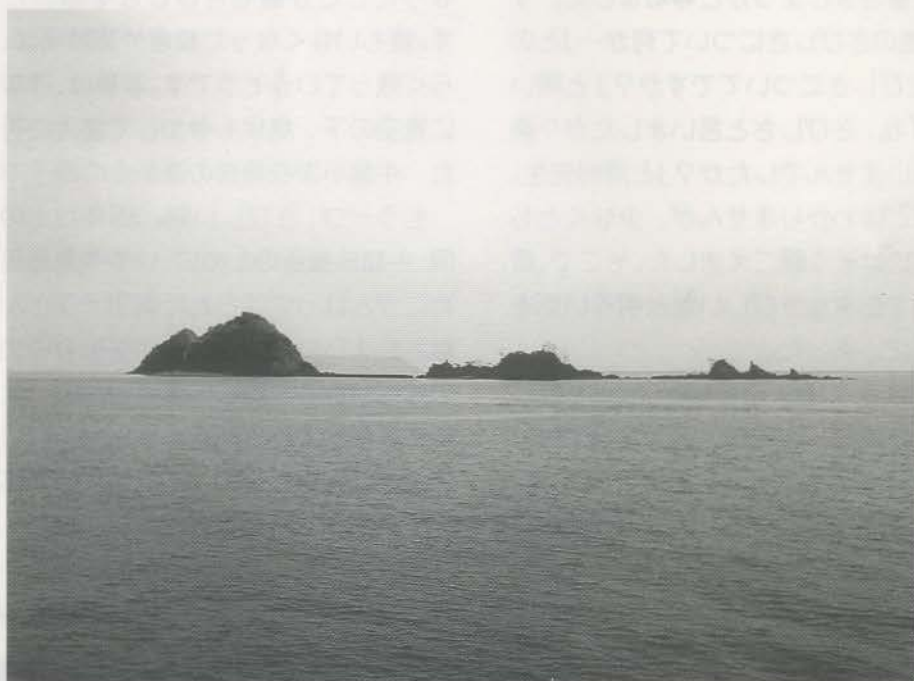


# 光市医師会報

平成11年 4 月号

No. 318



光の島々 (I) (水無瀬島)

光市医師会

## 続・牛島診療所雑感—さびしい話・明るい話

光市立病院・牛島診療所 藤山純一

先日、光市医師会報担当の河村先生から、牛島に関する何を何か書いて会報に投稿してほしいとの依頼がありました。以前にも何度か同様の依頼を受け会報に掲載してもらっているの、いまさら新しいこともなく何を書きましょうかと尋ねました。すると「牛島のさびしさについて何か…」とのこと。「さびしさについてですか?」と問い直すと、「私、さびしさと言いましたか? 楽しさと言いませんでしたか?」と河村先生。真偽のほどはわかりませんが、少なくともその時私にはそう聞こえました。そこで、最近、牛島で起きたさびしい話と明るい話を書くことにしました。

まず、さびしい話。125年間の歴史を持った牛島小学校が、今年の3月で休校になりました。私が牛島診療所に赴任して以来、11年間校医を務めていました。11年前には中学校もあり、児童・生徒あわせて11名、教職員も7、8人おられたように記憶しています。島の道を歩いていても若い人に会う機会も多く、今よりにぎやかだったように思います。まもなく中学校は休校になりましたが、その時はまだ小学校が残っており、あまりさびしさを感じませんでした。今年3月、その小学校もなくなりました。島に文化の拠点がなくなりました。島民参加で行われていた運動会や音楽祭、島民のみならず光市民に親しまれてい

た版画カレンダーもなくなりました。もちろん校医としての学校検診や予防接種もなくなりました。でもそれ以上に、学校の先生方がおられなくなったために島民で若い人、特に若い女性を見かけることがなくなったことが最もさびしさを感じさせます。誰もいなくなった校舎や運動場は、しばらく残っているそうです。写真は、昨年9月に青空の下、島民も参加して盛大に行われた、牛島小学校最後の運動会の様子です。

もう一つ、さびしい話。35年以上の長い間、牛島診療所のために、いや牛島島民のためにがんばってこられた嶋田一子さんが退職されました。古くは、光市医師会の先生方の巡回診療や韓国の先生方の診療、また最近十数年間は自治医科大学出身医師の診療の良き介助者として、また優秀な事務員として尽力していただきました。たいへんご苦労様でした。牛島診療所の主ともいえる存在であっただけにさびしさを感じます。



これからの第三（ご本人によると第二ではないとのこと。）の人生は趣味に費やすとのことです。期待しています。

雰囲気はかなりさびしくなってきましたが、明るい話題もあります。その嶋田さんの後任として、牛島診療所に新たに看護婦さんが赴任してくれました。島に常駐というわけにはいきませんが、定期船で島に渡り慣れない環境の中で、島民のためにがんばってくれています。

さらに明るい話題。島民の念願であった上水道が牛島全域に完成しました。今までは各戸の井戸水に頼っていたため、長期間雨が降らないと水不足を心配し、雨が続きと濁り水に悩まされました。これからは、よほどのことがないかぎり水の心配をせずにするようになることを期待しています。これで牛島も電気、電話、ガス（もちろんプロパン）、上水道完備となりました。残るは、下水道と都市ガスの整備（これは無理か？）のみです。車も走らず静かで、老後をゆったり過ごし



たい永住派や、休日をのんびり楽しみたい別荘派にもお奨めです。

もう一つ、明るい話題を。えーと、思い浮かばない。明るい話題より暗い話題のほうが多い今の世の中。これくらいのものでしょうか。また、何か明るい話題がありましたらお知らせいたします。

## 第25回 日本医学会総会

日時 平成11年4月2日～4月4日

場所：東京国際フォーラム

有楽町駅プラットフォームより学会場を望む。



## 特別講演会

日時 平成11年4月27日 pm7:00～

場所 光市商工会館2F

### (1) 慢性関節リウマチの外科的治療の現状について

下松記念病院 副院長 村田秀明 先生

内科的治療（ピラミッド療法→ステップ・ダウン・ブリッジ療法）に加えて、患者のQOLを高める治療法として

1. 滑膜切除術
2. 機能再建術

の術式（基本）を自験例の豊富な報告を講演

病態・機能を含めて“癌”と同様に考えると共に

根治的多関節切除の実施

講演内容は次号にて報告の予定です。

（感想） 病院スタッフや患者・家族の聴講もあり、チームワークで病気に対応しようとする村田先生の気がまえを感じました。光市医師会員の参加者にやや淋しさを感じます。



### (2) 労働基準法の改訂についての解説

下松労働基準監督署 第一課長 原田竜雄 先生

（配布資料まとめより）

#### 1. 当面実施が必要

- ① 36協定の締結（配布資料 P. 7）

女性保護規定削除

様式の変更

- ② 1年単位の変形労働時間制採用事業所について

様式変更等

- ③ 年休の増加

- ④ 労働者採用時 書面での明示

- ⑤ 10人以上の事業所 就業規則変更届

#### 2. 様式

退職事由のモデル様式（配布資料 P. 6）

36協定（ P. 7）等

（詳しくは労働基準監督署のアドバイスを）



（文責 河村）

## 4 月度定例理事会

日時 平成 11 年 4 月 14 日 pm7:30~

場所 医師会事務局

議題

- (1) 生涯教育担当理事協議会報告  
(赤崎理事)  
1. 日医生涯教育報告の件  
2. 平成 12 年度県医学会  
光市開催 (平成 12 年 6 月)
- (2) 周南地域産業保健センター運営協議  
会報告 (光武理事)  
産業医活動の一環として毎月保健等の  
相談・指導を行う。  
日医認定産業医の積極的な活動を望む。
- (3) 光市医師会予算関係 (藤原理事)  
平成 10 年度決算 (理事会承認)  
平成 11 年度予算案  
平成 11 年度 4~5 月暫定予算  
(理事会承認)
- (4) 納税組合報告 (河村理事)  
平成 11 年度より還付金 (3%) の廃止  
事務助成金のみとなる。(昨年度実績で  
は 32 万前後)
- (5) 光市医師会総会開催について  
(近藤会長)  
5 月 20 日 16:00~ (予定)

## レントゲン勉強会

日時 平成 11 年 4 月 20 日  
pm7:00~pm8:30

場所 医師会事務局

講師 徳山中央病院 健診センター長

岡本安定 先生

司会 赤崎信正 先生

## 心電図研究会 (第130回)

日時 平成 11 年 4 月 9 日 pm7:30~

場所 光商工会館 2 F

講師 河野隆任 先生

司会 赤崎信正 先生

- 症例 1. 17 才 男 左胸痛  
2. 72 才 男 低体温  
3. 84 才 女 呼吸困難  
4. 21 才 男 DOA

## 会 員 動 向

(入会)

田村 健司

田村医院 (内科・循環器科)

小泉 幸司

梅田病院 (産婦人科)

小林 美科子

光市立病院 (小児科)

高野 信一

光市立病院 (整形外科)

(退会)

河村 洋行

光市立病院 (整形外科)

関野 貴臣

光市立病院 (小児科)



（昭和57年）創立50周年記念

一〇〇：〇〇〇 日本医科大学 11：00 12：00  
3.5 総合工務科 卒業  
主夫 丹野隆夫 1950  
主夫 正井清夫 1950  
副校長 藤 本 昭 一 1950  
監事 藤 本 昭 一 1950  
副校長 藤 本 昭 一 1950  
AOO 藤 本 昭 一 1950

会報発行委員会

一〇〇：〇〇〇 日本医科大学 11：00 12：00  
副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950  
副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950  
副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950

内 容 目 録

（昭和57年）創立50周年記念  
（昭和57年）創立50周年記念  
（昭和57年）創立50周年記念  
（昭和57年）創立50周年記念  
（昭和57年）創立50周年記念  
（昭和57年）創立50周年記念

副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950  
副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950  
副委員長 藤 本 昭 一 1950  
委員長 藤 本 昭 一 1950

ⅢⅢ あとがき ⅢⅢ

4年に1度の日本医学会総会にちょっとだけ顔を出しましたが、遠くからですが富恵哲先生の御姿を拝察致しました。いつまでも勉強なのだなあ、自分にはできないなあと感心したりため息になったりでした。遺伝学や分子生物学が進んでくると基礎がないだけに入り込めない部分があって難解をきわめるのは私だけでしょうか。光市医師会報、平成11年度もよろしくお願い致します。

（河村）



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	近藤龍一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社